



3回目のワクチン接種本格化

さらなる感染拡大や重症化を防ぐため、1人でも多くの方がより早く新型コロナウイルスの3回目接種ができるよう、町は1月29日（土）から集団接種を開始しました（関連記事はP2～4）。

特集

新型コロナウイルスに関する情報 … P.2～3

主な内容

- まちのわだい「検温器寄贈のお礼」ほか … P.4
- おしらせ「コロナ関連の経済支援について」ほか … P.5

新型コロナウイルス対策の徹底をお願いします。

- マスク・手洗い・換気などの基本的な対策を徹底しましょう
- 体調が悪ければ無理な登校・出勤はやめましょう
- 県外との往来の際は特にご注意を
- 会食は感染対策が徹底されたお店で

問い合わせ先：総務課 TEL 0859-68-3111

食事は感染対策を徹底しているお店を利用しましょう



新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報

現在、2回目のワクチン接種を終了した18歳以上の方を対象に、3回目のワクチン接種を行っています。県内で多くの感染が確認され、特に小さな子どもたちへの感染が広がっています。ワクチンを接種することで、個人の発症や重症化を防ぐことができます。

ご自身だけでなく、子どもや高齢者を守るために、早めのワクチン接種をご検討ください。

※接種は本人の意思に基づいて受けていただくものです。

対象者：18歳以上で、2回目接種完了日から原則6か月以上経過した方

会場：伯耆町農村環境改善センター

費用：無料

接種当日の持ち物：接種券付き予診票、健康保険証、お薬手帳

- 接種までの流れ**：
1. 町から接種券付き予診票が届く。
 2. WEB・電話で接種日時を予約する。
 3. 予約日時の10分前に会場へ行く。
 4. 予診票をもとに問診を受ける。
 5. ワクチン接種し、20分間経過観察する。
 6. 接種済証を受け取る。

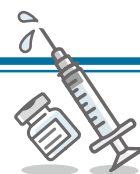
集団接種開設日：

- ファイザー社製ワクチンを使用
- モデルナ社製ワクチンを使用



木曜日	土曜日		日曜日
14:00~18:00	9:00~12:45/14:30~16:15		9:00~12:45
※3月3日(木)~13日(日)は集団接種を実施しません。			
3月17日	3月19日(~12:45)	3月19日(14:30~)	3月20日
3月24日	3月26日(~12:45)	3月26日(14:30~)	3月27日
3月31日	※4月2日(土)~7日(木)は実施しません。		
	4月9日		4月10日
4月14日	(以後は決定次第HP等でお知らせします)		

モデルナ社製ワクチンの接種をご検討ください



現在、ファイザー社製ワクチンの希望者が多く、予約がとりづらい状況です。一方、モデルナ社製ワクチン接種日の予約枠には余裕があります。いずれのワクチンも安全性と有効性が認められていますので、モデルナ社製ワクチンの接種をご検討いただき、早期接種にご協力をお願いします。

接種券の発送について

3回目の接種券は、2回接種を終えた方に順次お送りします（2回目接種の時期によって、接種券が届く時期が異なります）。

なお、国からのワクチン供給状況等により、接種券の発送時期が変わる場合がありますので、ご了承ください。

接種券が届いたら

65歳以上の方で、2回目のワクチン接種を町の集団接種会場で接種した方

- 緑色の予約票に、接種日時が記載されていますのでご確認ください。
- 記載された日時でよければ、予約の必要はありません。
- 予約票の日時10分前までに、会場へお越しください。
☆ 日時の変更をしたい方…健康対策課 **TEL : 0859-30-4489** へ連絡してください。
☆ 接種を希望しない方…同封の返信用はがきを記入しポストに投函してください。
(役場に届くまで数日かかります。早めに投函してください。)

65歳以上で、2回目のワクチン接種を町の集団接種会場以外で接種した方

18～64歳の方

- 接種日時をインターネットまたは電話で予約してください。

12～17歳の方

- 初めて接種する方も、2回目接種がお済みでない方も、接種を希望する場合は、**予約専用番号0859-30-4489（平日9～17時受付）** へお電話ください。

接種当日の注意事項～町からのお願い～

- ・ 肩を出しやすい服装でお越しください。
- ・ 予約票・問診票は事前に**ボールペン**で記入してきてください。
- ・ 予約のキャンセルは、予約日時の1時間前までにご連絡ください。
- ・ 他の予防接種（インフルエンザ等）をした場合、接種間隔を一定期間（前後2週間）空ける必要がありますので、予約時にご注意ください。
- ・ 次の方は、お早めに健康対策課（TEL：0859-68-5536）へご連絡ください。
 - 接種券を紛失した
 - 会場までの交通手段がない
 - 接種当日に、熱やせきなどのかぜによく似た症状がみられる
 - 接種日の14日前までに自分や同居の家族が感染流行地域へ出かけた
 - 感染者または濃厚接触者と接触した

ワクチン接種に関する 問い合わせ先

ワクチン接種手続等に関する一般相談

⇒ 伯耆町役場 健康対策課

電話：0859-68-5536 FAX：0859-68-3866

接種後の副反応に係る相談など、医学的知見が必要となる専門的な相談

⇒ 鳥取県新型コロナワクチン相談センター

電話：0120-000-406（フリーダイヤル） FAX：0857-50-1033

ワクチン接種の 予約はこちらへ

[インターネット予約]

ワクチン予約ページ：<https://houkitown.rsvsys.jp/>（24時間受付）

[電話予約]

予約専用番号：**0859-30-4489**（平日9～17時受付）

※電話はつながりにくいことがありますので、**ネット予約がおすすめです。**



ネット予約はこちら

まちのわだい

検温器寄贈のお礼

株式会社日星クリエイイト様より1月24日(月)、サーモグラフィー検温システム装置を2台寄贈いただきました。

昨年度に寄贈いただいた1台と合わせ、本装置3台を、役場本庁舎の正面玄関、職員通入口、ワクチン集団接種会場入口に設置し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に活用しております。

温かいご支援に心よりお礼申し上げます。



検温装置を寄贈いただいた(株)日星クリエイイト様

コロナワクチン3回目接種始まる

〜早期接種完了に向け、予約枠拡充〜

新型コロナウイルスの追加接種が1月29日(土)、伯耆町農村改善センターで始まりました。初日は、255人が接種を受けました。

町は今後、国の接種前倒し方針を受け、1日あたり約300人、3月以降の土曜日は約500人分へ予約枠を広げ、週3回のペースで接種を行います。これにより、5月までにほぼ全ての希望者の3回接種が完了する計画です。

今回対象となるのは、2回目の接種日から原則6カ月以上経過した18歳以上の約8千人。2回目の接種が昨年5〜8月の人にはすでに接種券を発送しており、9月以降の人には、2回目接種日の早い順に段階的に接種券を発送する予定です。

使用するワクチンはファイザー社製とモデルナ社製の2種で、接種日時によって異なります(P2・3参照)。

現在、モデルナ社製の予約枠に余裕があり、予約がとりやすいとのこと。感染拡大と重症化を防ぐため、早めの予約・接種にご協力をお願いします。



3回目接種に訪れた女性は「早く接種してもらえて安心」と話した

歌声・演奏 華やかに

〜第16回伯耆町民音楽祭〜

町内のアマチュア音楽団体が日ごろの練習の成果を披露する「伯耆町民音楽祭」。毎年、聴衆や出演者同士の新たな発見・交流を深めるために開催されていますが、今年度はコロナ対策として、鬼の館ホール(伯耆町宇代)で無観客収録を行い、元日に伯耆町有線テレビで放送しました。

太鼓・合唱・大正琴・バンド演奏・オカリナ演奏と多彩なジャンルで11団体が出演し、演者の年齢層も子どもからシニアまで幅広く、久しぶりの舞台での発表ということもあり、出演者らはとても楽しそうでした。音楽祭を主催する文化振興会 音楽部は「来年は会場で生演奏を聞いてもらいたい」と話しました。



華やかな歌声を響かせるSUT Jr.&ママ合唱団

◆上下水道使用者に対する支援【申込不要】

上下水道使用料を減免します

対象者	町の上下水道使用者
内容	上下水道使用料 基本料金を免除(超過料金のみを請求)
期間	令和4年1月請求分と令和4年3月請求分

◆町の上下水道を使用していない家庭に対する支援【要申込】

○可燃ごみ袋を交付します

対象者	町水道を使用していない方
内容	1家庭につき、可燃ごみ袋(大20枚入り)を3袋
申込期限	5月31日(火)
申込先	地域整備課 上下水道室

○し尿汲み取り又は個人浄化槽の汚泥抜きクーポン券を交付します

対象者	町の下水道を使用していない方
内容	し尿汲み取り又は浄化槽汚泥抜き取りに使用できるクーポン券(1,000円券×5枚)
申込期限	7月29日(金)
クーポン使用期限	8月31日(水)
申込先	地域整備課 環境整備室

問い合わせ先 地域整備課 環境整備室 TEL 0859-68-5539
上下水道室 TEL 0859-68-5540

◆医療・高齢者福祉施設等抗原簡易検査キット購入費用助成事業

町内の医療機関、高齢者福祉施設、障害者福祉施設の従事者が安心して職務に専念できるよう、簡易検査キットの購入費用を助成します。

対象者

町内に住所を有する医療機関・歯科機関・高齢者福祉施設・障害者福祉施設

助成対象

簡易検査キット購入費用 8/10以内(簡易検査キット1つ当たり5,280円(税込)を上限)

補助率等

◆受験者等PCR検査費用助成事業

県外で入学試験等を受験した方の感染不安と検査費用の負担を軽減するため、自主的に医療機関等で受けたPCR検査の費用を助成します。

対象者

県外に所在する学校等の試験を受けた方

助成対象

PCR検査

助成額

1回につき20,000円を上限(1人3回まで)

申請に必要なもの

受験票(写)、領収書、通帳等

申請・問い合わせ先 健康対策課 生活相談室 TEL 0859-68-5535


新型コロナウイルス感染症拡大防止事業として、新型コロナウイルス感染症検査費用を助成します。

第3回 伯耆町ガソリン等

購入助成券の配布

新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた家計支援の一環として、町内の取扱店でガソリン等の購入やタクシーに利用できる助成券を、町内の全世帯に配布します。

助成券の金額	発送時期
1世帯あたり 20,000円 (1,000円券×20枚)	令和4年3月上旬に 世帯主へ郵便(簡易書留) で送付
対象世帯	
令和4年2月1日時点で住民票の登録がある全世帯	
対象商品・サービス	
ガソリン・軽油・灯油・タクシー利用	
利用方法	
利用(給油)前に係員に助成券を使用する旨を伝える (詳しくは各取扱店にお問い合わせください)	

利用期限	
令和5年1月31日(火)	見本 No. 00000



問い合わせ先 住民課 TEL 0859-68-5531

おしらせ

INFORMATION

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に、速やかに生活・暮らしの支援を行うため、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を給付します。

対象世帯
(1) 住民税非課税世帯 令和3年12月10日時点で伯耆町に住民登録がある世帯で、世帯全員の令和3年度分の 住民税均等割が非課税 の世帯
(2) 家計急変世帯 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、世帯全員が 住民税非課税相当 となった世帯 ※(1)と重複して受給はできません。
【(1)(2)とも、住民税が課税されている人の扶養親族のみからなる世帯を除く】

給付額
1世帯あたり10万円 (1世帯につき1回限り)

手続方法
(1) 住民税非課税世帯 対象となる世帯には、町から給付内容や確認事項が書かれた 確認書 を送付します(※)。内容を確認し、 <u>必要事項を記入の上、添付書類とともに同封の返信用封筒で返送してください。</u> ※発送時期は 令和4年3月上旬の予定 です。
(2) 家計急変世帯 申請時点で住民登録のある市町村に申請してください。伯耆町での申請方法等については、準備ができ次第、ホームページ等でお知らせします。



問い合わせ先 住民課 TEL 0859-68-5531

高齢者肺炎球菌定期予防接種

肺炎球菌は、日本人が日常でかかる肺炎の一番多い原因菌といわれており、予防接種をすることで肺炎球菌による肺炎を予防し、重症化を防ぎます。対象者に令和3年3月末に受診券を送付しています（期限：令和4年3月31日）。



◆令和4年3月末までに接種してください

期限内に接種すると接種費用の助成があり、自己負担金3,000円で接種できます。期限を過ぎた場合の接種費用は全額自己負担（7,000～8,000円程度）になりますので、ご注意ください。

対象者

- ① 令和3年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方
- ② 令和4年3月31日現在で60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方



※過去に肺炎球菌予防接種をしたことがある方は、費用助成の対象外です。対象となるのは**生涯1回のみ**です。

受診券を紛失した方、転入などの事情で受診券が届いていない方はお問い合わせください。



問い合わせ先 健康対策課 TEL 0859-68-5536

ピカッとお知らせ

高齢者安心見守り事業

ひとり暮らし高齢者等の異変を、遠方にいる家族等が通信で確認できる電球を配布します。希望する方は、利用条件等をご確認のうえ、健康対策課へお申し込みください。



対象

町内にお住いの65歳以上独居世帯、65歳以上のみ世帯

利用条件

地域協力員を1名確保

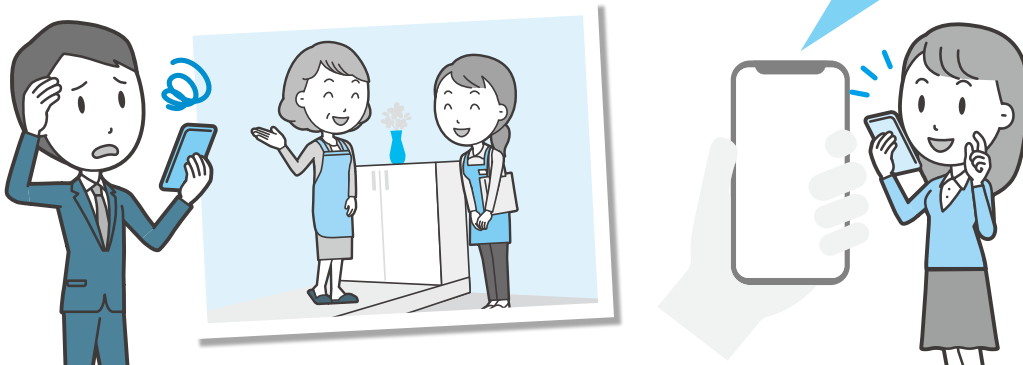
※地域協力員には年額5,000円(月割)を見守り協力金として交付します。

利用方法

トイレなど、毎日必ず明かりを点ける場所に電球を設置し、点灯の有無により、家族等に連絡が入ります。

異変の知らせが入った際は、協力員に状況確認等をお願いできます。

※工事費、通信費等は申請者負担です。



申請・問い合わせ先 健康対策課 生活相談室 TEL 0859-68-5535

マイナンバーカードの申請サポート実施中

マイナンバーカードの申請に必要な顔写真の無料撮影、申請書の記入補助などを行っています。

利用には事前予約が必要です。予約のうえお出かけください。

とき	
臨時申請窓口 平日の 9:00~12:00、 13:00~16:00	休日・時間外申請(交付)窓口 ① 3月13日(日) 9:00~12:00 ② 3月23日(水) 17:20~19:30
ところ	
臨時申請窓口 役場本庁舎 1階(特設窓口)	休日・時間外申請(交付)窓口 住民課
必要書類	
①通知カード(紛失した方は、紛失届を記入していただきます。) ②住基カード(お持ちの方のみ) ③本人確認書類(Aを1点、またはBを2点) A: 運転免許証、パスポート、身体障害者手帳、在留カードなど B: 健康保険証、年金証書、介護保険証、学生証など	
予約方法	
利用日の3日前までに電話またはインターネットでお申込みください。 ・電話予約 0859-68-3115 ・インターネット予約 https://www.houki-town.jp/new1/10/10/myn01/	
申請済みのマイナンバーカードの受け取りについて	
<ul style="list-style-type: none"> ・臨時申請窓口または休日・時間外窓口で申請した場合、後日、自宅に本人限定受取郵便でマイナンバーカードが届きます。 ・郵送、スマートフォン、証明写真機等で申請した場合は、住民課・分庁総合窓口で受け取ってください。受け取りの際は、役場から送付する「マイナンバーカード交付通知書(ハガキ)」と必要書類を持参してください。 ・休日・時間外窓口で受け取りを希望する場合は、事前に予約をしてください。 	



問い合わせ先 住民課 TEL 0859-68-3115



献血にご協力を

日々、病气やけなどで輸血を必要としている多くの患者さんがいます。

ただ、輸血用血液製剤には有効期限があり、採血後3週間しかもちません。必要な患者さんにいきわたる量を保つために、常に多くの方の献血協力が必要です。尊い命を守るため、ご協力をお願いします。



とき	ところ/時間
3月25日(金)	伯耆町農村環境改善センター / 9:00~10:30 溝口分庁舎 / 14:00~15:00 パルプラスオン / 16:00~17:00
対象	
体重50kg以上で、69歳までの方 (65歳以上の方は、60~64歳の間に献血経験がある方に限る) ※協力者の安全第一として、当日受付で、国が定めた基準等により、医師が総合的に判断して献血協力をお願いをしています。	
その他	
【当日服用していても献血できる薬】 血圧の薬・高脂血症(コレステロール)の薬・アレルギーの薬・尿酸値を下げる薬・漢方薬・一般的な胃腸薬・ビタミン剤やミネラルなどのサプリメント 【前日までの服用なら献血できる薬】 頭痛薬・市販の風邪薬	

問い合わせ先 健康対策課 TEL 0859-68-5536

ふるさと納税

お礼の品募集中

ふるさと納税の寄附者にお送りするお礼の品として、伯耆町の魅力を発信・PRできる地場産品・特産品などを募集します。

◆お礼の品で全国にPRしてみませんか

応募要件

- 町内に事業所を有する法人その他の団体及び個人事業者で、次の要件をすべて満たす品物
- (1) 町内で生産、加工または販売されていること
 - (2) 本町の魅力PRにつながる物品であること
 - (3) 数量的に安定供給が見込めること
 - (4) 寄附者に安全に送付できること

応募締切

3月15日(火)



応募・問い合わせ先 総務課 ふるさと納税担当 TEL 0859-68-3111
メール h_furusato@houki-town.jp

広告入り封筒の寄附募集中

本町では、町の通知や案内の郵送等に使用する広告入り封筒を提供していただける事業者を募集しています。広告入り封筒は、町内外のさまざまな人への宣伝媒体として最適です。サービスや商品の紹介など、販路促進にぜひご利用ください。

◆会社やお店のPRにご利用ください

概要

企業及び事業者に、基準を満たした広告を掲載した封筒を作成していただきます。作成後、町に無償提供(寄附)していただきます。寄附いただいた封筒は、町が公文書などの発送に使用します。

募集の内容

広告入り封筒 3種類(長形3号、角形2号、長形40号)

注意事項

広告入り封筒は、仕様や広告基準などの条件があります。町の審査、打ち合わせ後に作成してください。



※長形3号
イメージ

申込み・問い合わせ先 総務課 TEL 0859-68-3111

第30回(令和4年度) 因伯シルバー大会出場者募集

スポーツや文化活動を通して、鳥取県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいづくりを促進すると共に、第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピック)かながわ2022の選手選考会として開催します。

とき

令和4年5月上・中旬
※種目によって日程が異なります。

ところ

米子市を中心に開催予定

応募資格

鳥取県に在住する60歳以上の方(昭和38年4月1日以前生まれの方)

競技

全12種目
卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋、健康マージャン



募集方法

所定の参加申込用紙に記入して、FAX又は郵送でお申し込みください。

募集期限

4月15日(金)

申込み・問い合わせ先 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 TEL 0857-59-6332
〒689-0201 鳥取市伏野 1729 - 5 [鳥取ことぶきネット](#) [検索](#)

令和4年度 小中学生家庭でのフッ化物洗口事業

フッ化物洗口で
効果的にむし歯予防をしましょう♪

町内の小中学生が、むし歯予防効果のあるフッ化物洗口を希望に応じて家庭でできるように、「家庭でのフッ化物洗口事業」を実施しています。



対象者

令和4年度 伯耆町内の小中学生

事業概要

- 健康対策課に申し込みをする。
- 健康対策課から送付された「ミラノール引換券」を薬局に持参し、フッ化物洗口剤と交換する。
(1か月分をその都度交換することになります。)
- フッ化物洗口液で毎日寝る前にぶくぶくうがいをする。

申込み先

本庁舎
健康対策課窓口(電話も可)

申込み期限

期限は特に設けませんが、「ミラノール引換券」は、申請があった翌月分から発行させていただきますのでご了承ください。

フッ化物洗口によるむし歯予防の効果

- フッ化物の作用で歯の表面が、酸に対して溶けにくい結晶構造になり丈夫になる。
 - むし歯になりかかったエナメル質に作用し、歯の表面を修復する。(再石灰化)
 - 細菌が酸を作るのを抑制したり、歯垢が作られるのを抑制したりする。
- *なるべく4歳ごろから10年間実施することをおすすめします。

問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 TEL 0859-68-5536



スポーツ



ひろば



スポーツ安全保険 —小さな掛金・大きな補償—

スポーツ・文化・ボランティア活動などの団体活動に最適な保険です。
4名以上の団体・グループでご加入ください。

- ◆対象となる事故 グループ活動中の事故/往復中の事故
- ◆保険期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ◆補償内容 加入区分によって異なりますので、ホームページなどでご確認ください。
※掛金800円/年の場合は次のとおり。

傷害保険 (区分:A1, A2)	死亡	2,000万円
	後遺障害	3,000万円(最高額)
	入院(日額)	4,000円/1日
	通院(日額)	1,500円/1日(30日限度)

※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象

※上記に加え、賠償責任保険・突然死葬祭費用保険も付帯

スポーツ安全保険に関する問い合わせ先

スポーツ安全協会
鳥取県支部

〒680-8570 鳥取市東町1-220 (公財)鳥取県スポーツ協会内
TEL: 0857-26-7802 ※受付時間9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
URL: <https://www.sportsanzen.org>

問い合わせ先 総合スポーツ公園 TEL 0859-68-3775

二部集落支援員活動レポート



1月4日より、二部地区の集落支援員として二部公民館に勤めております、松原悦子です。

予定では公民館祭りや、活性化各部会事業の実施及びまとめ等、盛りだくさんで忙しい毎日のはずでしたが、新型コロナウイルス感染拡大という人智の及ばない事態で軒並み中止となり、本当に残念です。

今は、明るい兆しが見えるはずの来年度に向けて、知識を得て、力を蓄える時期なのかもしれないと理解しています。

たくさんの方にお話を伺い、私たちが安心して生活できる、活気ある地域となるよう、微力ながら尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
松原 悦子

認知症地域支援推進員活動報告

オレンジ通信 ～地域でともに～

Vol.2



認知症サポーター養成講座を開催

認知症の正しい知識と理解の普及を図る「認知症サポーター養成講座」を昨年11月、大内公民館と岩立交流館で開催し、60～90代の計30名が参加しました。

参加者の皆さん一人一人が、認知症を我が事として捉え、真剣な表情で学ぶ姿が大変印象的でした。



岩立交流館で開催した講座の様子

皆さんの地域でも「認知症サポーター養成講座」を開催してみませんか？いつでも地域包括支援センターにご相談ください。

濱田 辰美

講座内容

- 認知症は脳の病気であり、誰でもなり得る可能性があること。
- 本人は「認知症かもしれない」と不安でいること。
- 認知症の人の気持ちを理解し、その人ができない部分を補うことで、やれることが増え、穏やかに暮らすことができること。

参加者の声

- 認知症を理解することで、自分に何ができるか学べた。
- 認知症は誰でもなる病気で、他人事でない。
- 認知症の人を地域で支えあうには、驚かせないこと、優しく見守ること、声掛けをすることが大切。

問い合わせ先 健康対策課 生活相談室 TEL 0859-68-5535

和牛農家さん
応援コラム

栄冠目指して

～全共まで あとモ～222日～

今年10月、鹿児島県で全国和牛能力共進会（全共）が開催されます。全共は、和牛の日本一を決めるため、5年に1度開催される「和牛の祭典」です。全国から優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競います。

全国の和牛関係者にとって、この大会で優秀な成績を収めることは、各道府県の和牛のブランド力の向上につながるため、とても重要。

次号から、全共に関する情報や町内の和牛農家さんらの奮闘をこのコラムでレポートします。お楽しみに！



▲写真は前回大会の平成29年・全共宮城県大会の様子



第12回大会マスコットキャラクター
かごうしママ

新着図書情報

気になる本がありましたら
どうぞお気軽に
予約してください!

溝口図書館



一般書

- まさかの日々 中野 翠・著
- 父のおじさん 田中 敦子・著
- テレビドラマの間取り 立東舎 編
- レゴライフハックス DK社 編 著
- はたらく車の刺しゅう ささき みえこ・著
- 火星に住むつもりです 村木 風海・著
- 奇跡の目元ほぐし 村木 宏衣・著
- 世界をよみとく「暦」の不思議 中牧 弘允・著
- あなたの顔には99%理由がある 佐藤ブゾン貴子・著
- デジタル遺品の探しかた・しまいかた、
残しかた+隠しかた 伊勢田 篤史・著
- 翔平選手と翔平ちゃん 川崎 静葉・著

小説

- ミス・パーフェクトが行く! 横関 大・著
- 山亭ミアキス 古内 一絵・著
- 全裸刑事(デカ)チャーリー 七尾 与史・著
- その花の名を知らず 長野 まゆみ・著

児童書・絵本

- せっけんとけしごむ 及川 賢治・作
- ミオととなりのマーメイド 10 ミランダ ジョーンズ・作
- 小説魔入りました!入間くん 2 西 修・原作 絵
- じゅうにしのはなしのつづき スギヤマ カナヨ・作 絵
- たいぼく 齋藤 楨・作

文庫

- 威風堂々悪女 8 白洲 梓・著
- 大江戸科学捜査八丁堀のおゆう 8 山本 巧次・著

岸本図書館



一般書

- 視えない線を歩く 石戸 諭・著
- 桂浜水族館ダイアリー おとど 著
- 認知症世界の歩き方 寛 裕介・著
- 60代からの鎌田式ズボラ筋トレ 鎌田 實・著
- おうちでできちゃう!カスタマイズお直し 高島 海・著
- 絵本のようなお菓子 milky pop. 著
- 魔法のおうちごはん あおい 著
- タネ屋がこっそり教える野菜づくりの極意 市川 啓一郎 著
- カラー筆ペンで楽しむ
はじめての絵手紙 朝日新聞出版 編 著
- ムスコ物語 ヤマザキ マリ 著
- どうやら僕の日常生活はまちがっている 岩井 勇気 著

小説

- ミチクサ先生 上・下 伊集院 静・著
- 熔果 黒川 博行・著
- 李王家の縁談 林 真理子 著
- 残照の頂 湊 かなえ 著

児童書・絵本

- 大きな絵で楽しむはじめての
わくわく図鑑 恐竜編 キャサリン D.ヒューズ 著
- 観察力・集中力・記憶力が身につく
探偵なぞときドリル 瀧 靖之 監修
- おかしな国のお姫さま 綾 真琴 作
- たことさる 新井 洋行 著
- ノラネコぐんだんラーメンやさん 工藤 ノリコ 著

郷土

- 鳥取県統計年鑑 令和2年刊
鳥取県令和新时代創造本部統計課 編

おすすめ!

『またあおう』



畠中恵・著/新潮社
祝しゃばけ20周年! 累計940万部突破!
今回は妖怪たちが主役の豪華5編を収録
した、文庫でしか読めない待望のシリー
ズ外伝。

おすすめ!

『ちいさなちいさな こねこをさがして』



さかい さちえ・作/教育画劇
こねこさんが紙袋を忘れていきまし
た。慌てて後を追いかけるポコポコ
ですが、無事に紙袋を渡すことが
できるのでしょうか。

チェック!//

こちらから蔵書検索できます!

QRコードを読み取って、町内の図書
館の資料を蔵書検索・予約することが
できます。

※通信料は利用者負担となります。

※町内の図書館(室)で借りた本は、溝口図書館、岸本図書館、
二部公民館、日光公民館どこでも返却できます。

※本が破損・汚損した場合は、そのままの状態カウンター
までお持ちください。



図書カレンダー-3月

溝口・岸本図書館

日	月	火	水	木	金	土
27	28	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

二部・日光公民館

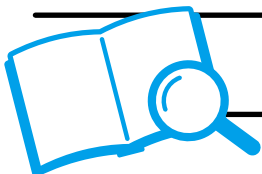
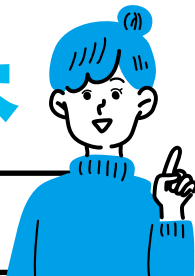
日	月	火	水	木	金	土
27	28	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

どちらの図書館・公民館でも、
図書の予約と返却ができます。

休館日



図書館職員おすすめ本



～岸本図書館編～

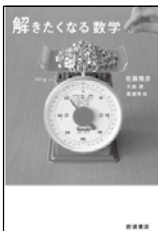
図書館員が、皆さんに読んでほしい本を紹介します。ぜひ読んでみてください。

『解きたくなる数学』

佐藤雅彦・大島遼・廣瀬隼也 著／岩波書店

『数学』って案外役に立つ、おもしろい

「こんな公式覚えて何の足になるのだろう」と、学生の煩惱ながら数学の授業を受けたことを思い出します。そう思ったのは決して私だけでなく「数学」と聞いただけで、「難しい」「嫌」と感じる人は少なくないと思います。この本はそういう人にこそ読んでほしい本です。読めば目からうろこ、「三平方の定理」も生活の中で大いに役立ちます。「数学」って案外役に立つ、おもしろい…と今まで感じることのなかった感覚を味わうことができるはず。読んだ後には、人に話したくなる話題が満載。時には周りの人と数学の話をしてみませんか。



『神曲』

川村元気 著／新潮社

戦慄と驚くべき終曲

通り魔によって突然失われた命と家族の平穏な生活。悲しみに突き落とされた家族3人がたどりつく先とは。次々に明かされる家族のヒミツ。戦慄と驚くべき終曲、最後まで目が離せません。



『スリープウォーカー』

ジョセフ・ノックス 著／新潮社

外国文学が苦手な人におすすめのミステリー小説

スピード感のあるストーリー、謎解きミステリーの魅力、癖のある登場人物の人間関係にぐいぐい引き込まれます。外国文学を敬遠しがちな人にも、手始めに読んでいただきたい1冊です。



『たまごのはなし』

しおたにまみこ 著／ブロンズ新社

ある日突然目覚めたたまご

ある日突然目覚めて歩き出したたまごと、そんなたまごにかじられて起こされたマシュマロ。風変わりな二人によるシュールすぎる世界観とリアルなイラスト、そしてどこか哲学的な会話が癖になる絵巻話です。



リサイクル市のご案内

保存期間が過ぎた雑誌、寄贈本などを無料でお譲りします。

- とき：3月15日(火)～3月27日(日) 10:00～17:00
- ところ：溝口図書館前玄関ロビー ●持ち物：持ち帰り用の袋
- その他：冊数制限なし(提供する本は日によって異なります)

出前図書館

なかなか図書館まで行く機会がない方のために、出前図書館を行っております。ご希望の地区は図書館までご連絡ください。

荘：3月2日(水) まめまめクラブ開催後

みどり：3月6日(日) 10:00～10:30

大内：3月15日(火) まめまめクラブ開催後

宮原：3月17日(木) まめまめクラブ開催後

文化センター：3月23日(水) 100円ランチ前

各教室 3月の予定

あたまイキキ音読教室

男性の日	溝口	岸本
3月9日(水) 10:30～11:30	開催なし	3月23日(水) 10:30～11:30
溝口公民館2階 中会議室	(会議室が 使用できないため)	岸本公民館2階 中会議室

布絵本ちくちくボランティア教室

とき 3月1日(火)・15日(火) 13:30～16:00
ところ 溝口公民館2階 小会議室2



新型コロナウイルス感染症の影響で、予告なく変更する場合があります。詳しくは、図書館へお問い合わせください。

子育て支援センター 3月の行事

今月の健康
ポイント対象日

2日、8日、9日、11日、
16日、23日、24日

とき	行事	ところ	時間
9日(水)	栄養士相談の日 *内容：管理栄養士が離乳食の相談に応じます。離乳食の進め方等、心配なことを気軽に相談してください。	子育て支援センター	10:00～11:30
11日(金)	マタニティー&ベビーひろば *内容：赤ちゃんのおもちゃを作ったり、妊婦さんとお母さんが一緒に情報交換をしたりして過ごしましょう。 *対象：妊婦さん、または生後4～5か月までの赤ちゃんと保護者(おもちゃを作りたい人は10か月位でもOKです)	子育て支援センター	10:00～11:30
12日(土)	にこにこ土曜日	子育て支援センター	9:00～11:30
23日(水) 24日(木)	わくわくひろば 0才 わくわくひろば 1才～	子育て支援センター	10:00～10:30 身体測定 10:30～11:00 みんなで遊ぼう 11:00～11:30 情報交換など
26日(土)	にこにこ土曜日	子育て支援センター	9:00～11:30

※しばらくの間、「出張子育て支援センター」は実施しません。

- 毎月のイベント情報を掲載した「すくすくだより」は、町内の保育所・図書館、健康増進室にありますのでご利用ください。町のホームページでもご覧いただけます（QRコードからアクセスできます）。
- 子育て支援センターは、パルプラスオン(岸本保健福祉センター)内にあります。
- 行事のない平日は、9:00～11:30/13:30～16:00の間、どなたでもご利用いただけます。
- 行事がある日は、午後からは平常通りご利用いただけます。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、各行事の日程などを変更または中止する場合があります。最新情報は、子育て支援センターHPでご確認ください。

「伯耆町子育て支援センターHP」<https://www.houki-town.jp/new1/18/k02/>



問い合わせ先

子育て支援センター
TEL 0859-39-8011

やさしい
人権啓発講座

ひまわり
セミナー

～3月は同和問題についての講演です!～

とき 3月4日(金) 19:00～20:30

ところ 伯耆町文化センター

内容 講演「輝いて生きる」

講師 大柄 瑞穂 さん(日南町)

その他 講演の後、本年度の閉講式を行います。

～2月のひまわりセミナーを有線テレビで放送します～

放送日 3月6日(日)、13日(日) 初回17:30～ ※翌日17:30まで2時間ごとに放送

放送局 伯耆町有線テレビジョン放送(113チャンネル)

演題 「高齢期の楽しい過ごし方」

講師 中川 正純 さん(西部総合事務所県民福祉局人権相談員)

問い合わせ先 教育委員会事務局 人権政策室 TEL 0859-62-0713

「青少年育成伯耆町民大会」代替番組を113chで放送

1月30日に開催を予定していた青少年育成伯耆町民大会の講演を伯耆町ケーブルテレビで放送します。ご家族そろってご覧ください。

放送日時

3月5日(土) 17:30～ ※2時間サイクル (再放送) 3月12日(土) 17:30～

放送内容

①講演「GIGAスクール時代に子どもたちに求められるメディア・リテラシーの力」
講師：井上 仁 氏

(鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進員・伯耆町学校ICT支援員)

②紹介「伯耆町小中学校でのクロームブックの活用について」

身崎 郁美 氏(伯耆町学校ICT支援員)

問い合わせ先 教育委員会事務局 生涯学習室 TEL 0859-62-0712

有料広告

ピアノお売り下さい!!



訪問査定
無料

ピアノ調律師がお伺いいたします。

ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。

YAMAHA

平田ミュージック 0120-20-4501

T 683-0064 米子市道笑町1-34

連載

SERIALIZATION

14



少しずつ春の便りが届く時期となりました。今年は年明け以降、雪の日が多かったことから、例年以上に春の訪れが待ち遠しかったのではないのでしょうか。

といっても、人それぞれで何に春の気配を感じるのかは大きく違うようです。権威づけされたものは見つけられませんでした。インターネットで春の訪れを検索してみると、やはり多かったのは、「梅の花」「菜の花」といった花、「節分の豆まきの音」、「ウグイスの鳴き声」といった音、あとは「山菜」といった味覚、変わったところでは「プロ野球のキャンプ、オープン戦の映像」「花粉症」といったものもありました。皆さんはどうでしょうか。

さて、現在も流行が続く新型コロナウイルス感染症ですが、町では順調に三回目のワクチン接種を進めています。昨年の経験に加え、接種作業に協力いただける医師等も増えて、スムーズな流れとなっていますから、インターネット予約を活用いただいて、早めの接種をお願いします。

飲み薬も、認可薬が追加されてくるなど、着実に出口に向かって進んでいますから、マスク着用、うがい、手洗いなどの生活場面での感染予防対策に引き続きご協力をお願いします。

井上 芳枝 (92歳)・根雨原(根雨) 願

中田 壽國 (83歳)・福島(福島)

山本 澄枝 (88歳)・二部(二部)第三

中本 秀子 (84歳)・吉定(吉定)

竹仲美保子 (74歳)・須村(須村)

おくやみ



赤ちゃん誕生

藍田 華守 批 (男)
保護者/真補・慧佳 住所/久古(久古)

影山 拓飛 (男)
保護者/翔晃・明日香 住所/金屋谷(金屋谷)

井上 晴公 (男)
保護者/吏・友月 住所/金屋谷(金屋谷)

戸籍の窓

1月届出分 (敬称略)



スマホから
手を離して増える
家族時間

岸本中学校1年 西村 有莉夏

あつたかい
笑顔をかわす
家族の時間

八郷小学校5年 後藤 紗耶

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。
家族団らんや家族そろっての行事などを
通して、子どもたちを心豊かに育てましょう。

第8回 家庭の日 標語作品賞

※学年表記は令和2年度のもの

有料広告

「お家おたすけ」屋さん

たすく

SKILL LABO 維新工業
ISHIN INDUSTRY

〒689-4122 鳥取県西伯郡伯耆町坂長715-4
TEL 0859-57-7177
携帯 090-7972-0426
http://www.tasuku-houki.com/

解体

住宅倉庫 空き家 小さな箇所も 解体します!

解体施工技士が施工、管理するので安心!

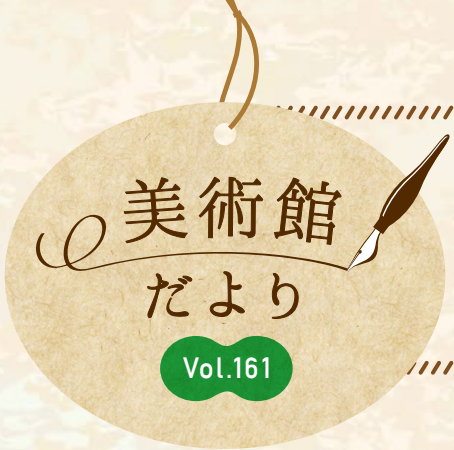
住宅内外装工事
ブロック工事
フェンス工事

樹木伐採工事
不用品の回収
壁の塗り替え、張り替え

一級空家管理士

放っておくと...
大変なこと!

< 鳥取県西部解体業協議会 会員 >
 < 一般社団法人 空き家管理士協会 会員 > < 伯耆町空き家対策協会 会員 >
 建設業許可 鳥取県知事許可(般-2)第7427号 とび・土木事業 解体工事業
 産業廃棄物収集運搬許可 鳥取県 鳥根県 許可 192704号



2・3階展示室

植田正治 白と黒の形態

2022年 3月1日(火) - 6月5日(日)

植田正治が写真をはじめた1930年代は、言うまでもなくモノクロ写真の時代でした。戦後、日本でもカラー写真の技術が普及し、写真の表現の幅、情報の質や量が飛躍的に拡大していきました。しかしながら、多くの写真家その後も、モノクロの写真表現にこだわり、制作を続けてきました。植田正治もそうした写真家の一人です。

写真家がモノクロ、白と黒の世界に惹かれる理由は、様々だと思います。ただひとつ言えることは、モノクロ写真には、カラー写真とは異なり、暗室作業、つまり一枚のプリントを生み出す職人的な技術と経験が必要とされたということです。そして、その確かなテクニックが、作家独自のこだわりや創意工夫を生み、表現の幅を無限に広げたのです。植田が遺した多くのプリントの数々がそのことを雄弁に物語っています。

1950年代から徐々に、写真雑誌にも、写真家のカラー作品が掲載されはじめました。植田もカラーでの作品を発表していますが、その後もモノクロ作品にこだわりました。1957年、写真雑誌に「白と黒の形態」という連載名で発表された作品があります。自分自身の写真スタイルを模索していた時期でもあり、植田自身、写真表現の原点に立ち帰る試みだったのかもしれませんが。

今回の展覧会では、1950年代の作品を中心に、戦前の作品、シリーズ〈童暦〉、〈小さい伝記〉、〈風景の光景〉など、代表的な作品群の中から、白と黒、光と影、明と暗を強く意識した作品の数々を紹介します。デジタルでのイメージが身近にあふれている現在、あらためてモノクロ写真のシンプルでありながら、奥深い魅力を実感していただけることでしょう。



【同時開催】1階D展示室

植田正治物語 - 写真するボク -
植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介

問い合わせ先 伯耆町立植田正治写真美術館
TEL:0859-39-8000

メール: bijyutsukan@houki-town.jp
ホームページ: <https://www.houki-town.jp/ueda/>
■開館時間／10:00～17:00 (最終入館は16:30)
■休館日／火曜日 (祝日の場合は翌日) ※5月4日は開館

町民無料招待券
— 本券を切り取ってご利用ください —

植田正治 白と黒の形態

2022年 3月1日(火) - 6月5日(日)

※本券1枚につき1世帯様無料でご覧いただけます。
休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日) ※5月4日は開館

伯耆町立植田正治写真美術館
伯耆町須村353-3 TEL:0859-39-8000